



林家正蔵さんが講演

笑いと生活が豊かに

大垣市

大垣西濃信用金庫主催の
だいしん文化講演会が25

日、大垣市万石の大垣フォーラムホテルであり、落語家の林家正蔵さんが「明るく、元気に、一生懸命」と題して講演した。約300人を前に「日々の暮らしの中に面白いことがある」と

落語を披露する林家正蔵さん
＝大垣市万石、大垣フォーラムホテル

話した。

正蔵さんは1978年、昭和の爆笑王と呼ばれた父の初代林家三平さんにこぶ平として弟子入り。87年に真打ちに昇進し、2005年に9代目林家正蔵を襲名した。

講演会で、正蔵さんは「落語の登場人物はしくじったり、トラブルに巻き込まれたりしながらも、落ちがあってハッピーエンド。面白いことを身近に探すのが生きる楽しみの一つ」と語った。夫婦げんかの落語「松山鏡」も披露し、巧みな話術で会場を沸かせ、「日々、笑いや楽しみがあると生活が豊かになるのでは」と呼びかけた。(野田祐治)